

問 見舞金をすべて10万円に

答 補助金等でも
対応している



大倉 澄子

問 非常時、消防団間の無線が通じなかったり、通信機能のマヒで大混乱だった。市防災計画の十分な検討を望む。

企画部次長 防災マニュアルの見直しも含め早急に検討する。

問 道路流失護岸崩壊等、数年前の工事箇所集中している。工法計画検査の中で何か欠落していないか。現場を踏査し未曾有の災害にも耐えうる工事を完成させる事が大前提である。検査契約課今後の心構えを伺う。

総務部長・土木部長 一定のルールにのっとり施工管理の履行確認は適正かつ厳密に行う。

問 ゴミ処理は一日も早く行い、ハエホコリの発生源の場所の美観を取り戻すべき。

生活環境部長 分別は動力力のあるシルバーへお

願いした。10月初旬搬出完了後消毒美化に務める。

問 外出支援サービス事業は利用希望者も増加している。市民にとって安心便利な地域格差のないサービスを提供すべきだ。

健康福祉部長 新規事業者参入も含めより良い形態を検討する。

問 災害見舞金は床下被災者にも市の心意気で10万円の支給を。

市長 いくらかずつ改正し、従来なら床下は入らないうが今回は入れている。土砂撤去に補助金を出したり、額は十分ではないがかなりのものをおり込んでいる。



一宮町安積

問 台風災害による対応について

答 検証する中で対応策を



西本 諭

問 台風9号の災害に対して、中広瀬・今宿付近は、過去の災害、当日の雨量・時間帯、引原ダムの放水時間等総合して、避難勧告、もしくは避難指示を出すべきではなかったのか。

市長 ご指摘の通り避難勧告は出しておりません。結果的に冠水した事は反省すべき点です。今後検証する中で、今後の対応を検討していきたいと思えます。

問 被災者相談窓口の一元化により、被災者の不安と混乱を希望に変えてくれる様な、相談窓口の対応をお願い致します。

市長 災害発生当初、被災者の窓口対応が混乱した事に対して反省をしております。復興支援室を立ち上げて以来、ワンストップで対応できる様、又市民にご迷惑をおかけし

ない様に対応して来た訳でありませんが、今後も、更に努力してまいります。

問 大麻、覚せい剤、MDMA等の違法薬物の乱用が近年急増している現状を、市としてどの様に考え、対応されますか。

市長 違法薬物の乱用防止は、重要な課題と捉えて、市の広報・ホームページ・学校教育等を通じて広く啓発をしていきたい。

教育長 問題は、学校教育、PTA、地域で連携をしながら、子供達を守っていききたいと考えております。

